



2022 年度秋学期

基盤教育科目キャリア展開系科目

# Japan Program



 **OTEMON GAKUIN UNIVERSITY**

国際交流教育課

2022/07/14

Ver.1.0

# Japan Program について

---

Japan Program とは、本学の基盤教育科目の正課科目として、  
**英語で展開している科目のことを言います。**

本学の海外協定校の学生が英語で“日本”について学ぶ科目として開講されており、本学学部学生も、本学が定める一定の条件を満たすことで履修することができます。日本に居ながら、英語でディスカッションやグループワークを通して一緒に学ぶことができる科目です。



春学期と秋学期に 5 科目ずつ展開されます。

## —体験型授業

Japan Program (Japanese Traditional and Contemporary Culture) 1・2

Japan Program (Japanese History and Literature) 1・2

## —ディスカッション型授業

Japan Program (Social Issues in Japan) 1・2

## —プロジェクト型授業

Japan Program (Modern Japanese Society) 1・2

Japan Program (Japanese Business and Management) 1・2

# Japan Program の魅力

---

## 英語学習をアウトプットする

**リーディング・リスニングを強化する語学検定。ではスピーキングやライティングは？**

TOEIC のハイスコアを目指す学習では単語数の増加や、リスニング力の強化が期待できます。しかし実際に会話をすることや、社会人として業務上英語を使用するとなると、語学検定での学習であるインプットだけでなく、スピーキングやライティングなどアウトプットが必要です。現在学習して蓄積した能力を活かすためにも Japan Program は実践力を養う機会です。

## 日本に居ながらグローバルマインドを身に付ける

**海外留学はとてもお金がかかる。Japan Program を舞台に**

**議論やグループワークを行い、英語で協働するスキルやマインドを身に付けてしまおう！！**

留学するには、それなりのお金と膨大な時間（準備も含めて）がかかり、それだけの資源を投資するからに

は、明確な目標と綿密な計画が必要です。「留学にはいきたいけど、他の資格取得を考えると在学中には留学は難しいかな・・・」というケースもあるでしょう。Japan Program では、英語でプレゼンテーションを行ったり、お互いの考えを比較して議論したりすることができます。留学へ行かなくとも、日本に居ながら異文化交流/体験をし、グローバルな対応力を身に付けることができます。

### 単位を修得できる

**基盤教育科目として展開！！履修して単位を修得すれば卒業要件単位数としてカウントされる。**

従来の、非正課の国際体験や国際交流イベントと異なり、Japan Program 科目は、正課の基盤教育科目として提供されています。履修登録を行いシラバスに従って単位修得することができれば、卒業要件単位数としてカウントされます。

※卒業要件は、各学科及び入学年度等によって異なります。

Study Guide を参照するとともに必要があれば教務課各学部担当へ必ず相談してください。

#### 見てみよう！

#### 2020 年度秋学期 Japan Program (非正課) のムービー

2020 年度秋学期には、パイロットプログラムとして、本学学部学生を対象としてほぼ同じ内容の科目を 2 科目展開しました。海外協定校の学生は参加していませんが、授業内でオーストラリアの協定校と接続授業も行ったのでぜひチェックしてみてください！



<https://youtu.be/myJXnNvkRr8>

## Japan Program 科目

2022 年度秋学期は以下の科目を展開します。詳細はシラバスをご覧ください。

科目名	開講曜日/時限※	授業形態※
Japanese Traditional and Contemporary Culture 2	月曜/2 限	対面
Modern Japanese Society 2	火曜/4 限	オンライン
Japanese Business and Management 2	水曜/4 限	対面
Social Issues in Japan 2	木曜/5 限	オンライン
Japanese History and Literature 2	金曜/4 限	対面

※授業の開講曜日/時限、授業形態及びシラバスについては変更になる可能性がありますのでご注意ください。実際に履修登録システム上で履修登録をする場合には、必ずシラバスと時間割を確認し申し込みを行ってください。



## 履修要件について

2022 年秋学期の Japan Program 科目を履修するには、英語要件があります。履修希望者は履修登録期間に速やかに以下の方法で検定のスコア等証明書を提出してください。要件を満たさない、または未提出の場合は履修が認められませんのでご注意ください。

### 1. 英語要件

以下の検定試験のスコア、もしくはそれらに相当するスコア等を保持していること。

- ・ TOEIC600 (IP 試験を含む)、IELTS4.5、TOEFL iBT48、英検 2 級以上
- ・ スコアまたは合格書の写しの提出ができること。
- ・ 原則として各種検定試験が定める有効期限において有効な証明書とする※。相談・確認が必要な場合には、国際連携企画課へ早急に申し出ること。

※各種検定試験有効期限 (公式 HP 参照) ※

- TOEIC (IP 試験含む) …有効期限なし
- IELTS…試験日から 2 年
- TOEFL…テスト日から 2 年
- 実用英語技能検定 (英検) …有効期限なし

### 2. 提出方法

「メール添付」、または「持参」にて国際連携企画課に提出。

「メール添付」の場合宛先 : [oidai-inbound@ml.otemon.ac.jp](mailto:oidai-inbound@ml.otemon.ac.jp)

「持参」の場合提出先 : 総持寺キャンパス 2 階 国際連携企画課

★スコアまたは合格書については必ず本人の氏名・獲得スコア (合格した級) が確認できる鮮明なコピーまたはデータであること。

### 3. 提出期間

2022 年 9 月 2 日 (金) ~ 9 月 7 日 (水) 15:00

- ・ 上記期間内に提出が確認されない場合は履修が認められません。予めご了承ください。
- ・ 第二回履修登録以降については、履修登録システム上で履修希望があった学生に対し、別途個別に提出期間を Campus Square でご連絡します。

Japan Program についてもっと詳しく知りたいという方は総持寺キャンパス 2F 国際連携企画課までお越しく下さい。

国際連携企画課 (総持寺キャンパス 2F) 受入チーム

オフィス : 9:10~17:00

電話 : 072-697-8162 / Email: [oidai-inbound@ml.otemon.ac.jp](mailto:oidai-inbound@ml.otemon.ac.jp)

以上